

東備西播定住自立圏形成に関する協定書の取組み内容概要

平成 21 年 12 月 25 日備前市と赤穂市、備前市と上郡町による東備西播定住自立圏形成協定が調印され、『東備西播定住自立圏』が形成されました。

協定書では、2 市 1 町で役割を分担して、人口定住のために必要な生活機能の確保と充実を図り、圏域への人材誘導を促進するために必要な以下の事項を実施していくことを分野ごとに定めています。

協定項目要旨（第 3 条関係）**（ 1 ）生活機能の強化にかかわる分野****ア 医療**

（地域医療連携）

圏域内医療体制の確保、充実のための医療関係者研修、医療情報交換・協議

イ 教育

（生涯学習推進）

生涯学習機会拡大、文化・スポーツの振興、健康増進のための教育施設等の相互利用、文化・スポーツ等の情報交換や人材交流の推進

（学校給食の広域連携）

学校給食施設の広域連携のための技術的協力

ウ 産業振興

（地産地消の推進及び地域ブランドの発掘）

地産地消の推進、地域ブランドの発掘のための既存商品の再発掘、改良、新商品開発等の支援、農商工連携セミナーやイベント開催など

（観光振興の推進）

観光振興による地域産業の活性化のための観光資源の活用と新たな観光資源の発掘、観光ルート、ガイドブック作成、旅行代理店への PR など

（鳥獣害防止総合対策）

農業被害の軽減及び山村機能の保全のための情報交換、鳥獣被害防止対策の実施

（企業誘致の推進）

圏域経済の活性化のための企業誘致に必要な情報発信

（ 2 ）結びつきやネットワークの強化に係る政策分野**ア 地域公共交通**

（地域公共交通ネットワークの構築）

圏域における公共交通の課題の調査、検証と、圏域間バス路線の充実・構築及び J R 赤穂線、山陽本線の利便性向上のための関係機関への働きかけ

イ ICT インフラ整備

（地域情報ネットワークシステムの構築）

圏域内地域情報発信のための地域コミュニティサイトの構築

ウ 地域内外の住民との交流・移住促進

（住民交流）

圏域内住民交流活性化のためのイベント等の実施、支援

（移住の促進）

圏域外からの人の流れを創出し魅力ある圏域を作るための、移住情報の発信

（ 3 ）圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野**ア 圏域内の職員等の交流**

職員の資質向上、圏域マネジメント能力の強化

今後は、協定に基づき、圏域の将来像や実施する具体的事業等を定めた『定住自立圏共生ビジョン』を 3 月までに作成し、公表する予定です。